

新型コロナウイルス肺炎感染症への予防対策につきまして

和歌山 YMCA では以下の通り対応し、プログラムを行います。

【1】基本的な予防措置について

- ①手洗い・消毒を徹底します。
 - ・プログラム実施前後
 - ・屋内外への出入り前後
 - ・食事の前
 - ・多くの人に触れる場所（ドアノブ、手すり等）に触れた後
 - ・トイレを利用した後
 - ・咳やくしゃみ、鼻をかんだ時
- ②プログラム開始前に参加者の検温及び体調確認を行います。
- ③教室・備品・エレベーターの消毒、洗浄を行います。
- ④密閉空間・密集場所・密接場面の3つの条件が発生しないようにします。
- ⑤調理を伴うプログラム及び素手での食事の場合はビニール手袋をつけて頂きます。
- ⑥職員はマスクを着用して対応します。
- ⑦職員の体調確認及び検温をし、体調不良者の勤務制限を行います。

【2】ご協力をお願い

- ①プログラム中は原則としてマスクをご着用下さい。
但し、野外の通気性の良く、大人数が密集しないプログラム及び水プログラムの場合は、一部マスクを外して頂く場合もございます。
- ②マスクを外す際は咳やくしゃみをする場合は、ティッシュやハンカチなどで口と鼻を覆い、周りの人から顔をそむけるなど飛沫が拡散しないように咳エチケットを徹底して下さい。
- ③プログラム参加の3日前から体調チェックをお願いします。

【3】その他

以下の項目に1つでも該当する場合はご参加頂けませんのでご了承下さい。

- ・当日、のどの痛みや咳、風邪のような症状、発熱、倦怠感、味覚臭覚がない、その他新型コロナウイルスに当てはまる症状のある場合。
(発熱は日本感染症の発熱の定義に基づき 37.5 度以上としています。37.5 度に達していなくても平熱より高く、体調不良を感じる場合についても該当するものとします。)
- ・新型肺炎の感染者または感染者と思われる方との接触がある場合。
- ・ご家族や同居人等に風邪のような症状や発熱、倦怠感、味覚臭覚がない、その他新型コロナウイルスに当てはまる症状のある場合。
- ・ご本人及びご家族や同居人が感染の拡大している国や地域への訪問歴が 14 日以内にある場合。

ご不明な点などございましたら和歌山 YMCA(073-473-3338)にお問合せ下さい。